

令和元年度 第1回宝達志水町社会教育委員会議

<日時> 令和元年5月16日(木)午後7時～
<場所> 生涯学習センター「さくらドーム21」
2階 第2会議室

1 開会あいさつ

教育委員会 教育長 北山茂夫

2 社会教育委員について

- (1) 委員の紹介
- (2) 委嘱状交付
- (3) 議長及び副議長の選出について

3 議 題

- (1) 令和元年度宝達志水町教育行政の基本方針について
- (2) 令和元年度社会教育委員活動計画について
- (3) 令和元年度社会教育関係事業について
 - ・ 県、町生涯学習事業
 - ・ 石川県社会教育委員研究協議会
 - ・ 第50回東海北陸社会教育研究大会
 - ・ 第63回(令和3年度)全国社会教育研究大会(石川大会)
 - ・ 公民館事業
- (4) その他

4 閉 会

宝達志水町町民憲章

私たちの宝達志水町は、恵まれた自然の中で先人のたゆまぬ努力によって築かれた町です。

この歴史と伝統を重んじ、活力に満ちたまちづくりをめざし、ここに町民憲章を定めます。

- 豊かな自然を愛し、安全で住みよいまちをつくります。
- みんなで支え合う、魅力あるまちをつくります。
- 健康を増進し、生きがいを持てるまちをつくります。
- 教養を高め、うるおいのあるまちをつくります。
- 産業を振興し、活力あるまちをつくります。

令和元年度 宝達志水町社会教育委員 名簿

役職（所属）	氏 名	連 絡 先	備 考
委 員 (学識経験者)	向瀬 泰興	子浦レ228番地	
委 員 (学識経験者)	中村 卓史	北川尻3の部38番地	
委 員 (学識経験者)	美作 恭子	子浦レ171番地	
委 員 (学識経験者)	池田 義隆	敷波弐号14番 参天製薬(株)能登工場	
委 員 (学識経験者)	平畠 靖子	河原ハの183番地	新 任
委 員 (学識経験者)	豊田 睦子	菅原テ71番地	新 任
委 員 (町PTA連合会)	赤池 大輔	宝達小学校	新 任
委 員 (町校長会)	西住 昭真	宝達中学校	

任期：令和3年3月31日まで

**令和元年度宝達志水町社会教育委員会
議議長及び副議長について**

議 長 _____

副議長 _____

(1) 令和元年度宝達志水町教育行政の基本方針

近年、教育を取り巻く環境は、少子・高齢化や都市化、高度情報化などの中で大きく変化し、家庭や地域の教育力の低下、児童生徒の規範意識や学力低下、いじめ、不登校など、様々な課題に直面している中、地方教育行政に寄せられる住民の関心と期待は大きく、これに応えるべく様々な改革が進められている。

宝達志水町教育委員会においては、このような動向を踏まえつつ、国、県の「教育振興基本計画」を参酌し、宝達志水町教育振興基本計画を策定した。その実現を図り、本町の未来を担う子ども達が、心身ともに健やかで、心豊かに育つため、必要な条件整備に努めるとともに、郷土愛に満ちた住民の育成を目指し、本年度の重点施策を次のように定める。

重点施策

1 学校教育の充実

確かな学力と豊かな人間性を基盤とした「生きる力」を身につけさせ、たくましい児童生徒の育成を目指した活力ある学校づくりの推進

- (1) 児童生徒の基礎学力の定着と活用力の向上を図る学校教育の推進
- (2) 豊かな心をはぐくみ、健やかな身体と体力の増進
- (3) 基本的生活習慣の確立と家庭学習の徹底
- (4) 障がいのある児童生徒の社会参加に向けた適切な指導及び支援の推進

2 心の教育の充実

心豊かでたくましく生きる子どもたちの育成を目指した学校・家庭・地域の協力・連携による体験を重視した心の教育の推進

- (1) 地域全体で子どもたちを育てる環境の整備
- (2) 家庭・学校・地域社会の連携強化による教育力の向上

3 生涯学習の振興

人々が生涯にわたり、いつでも自由に学ぶことができる体制の整備と魅力的で活力ある地域づくりの推進

- (1) 学習機会の拡充
- (2) 生涯学習情報の提供充実

4 文化財の保護

本町が誇る各種文化財の保全・保存と公開・活用

- (1) 岡部家の保存・公開
- (2) 喜多家の保存・公開
- (3) 散田金谷古墳の保存・公開

5 スポーツの振興

健康で明るく、活力と積極性に富む人づくりの推進

- (1) 軽スポーツやニュースポーツを日常生活の中で楽しめる環境づくり
- (2) スポーツを通じて、心身の健全な発達、豊かな人間関係の形成

(2) 令和元年度社会教育委員活動計画

時 期	曜	会議・事業名	場 所	参加者
5月10日	金	石川県社会教育委員連絡協議会 第1回役員会	県 庁	赤尾
5月16日	木	第1回社会教育委員会議	生涯学習センター さくらドーム21	委員
6月下旬		石川県社会教育委員連絡協議会 第2回役員会	県 庁	役員
7月初旬		第2回社会教育委員会議	生涯学習センター さくらドーム21	委員
7月12日	金	令和元年度石川県社会教育委員研究 協議会	金沢市	委員
9月 2日 ~9日	月 月	グッドマナーキャンペーン	町 内	委員
10月10日 ~11日	木 金	第50回東海北陸社会教育研究大会	三重県津市	委員
10月23日 ~25日	水 金	第61回全国社会教育研究大会	兵庫県神戸市	委員
1月12日	日	令和2年町成人式	役 場	委員
2月 5日	水	令和2年町立志式	アステラス	委員
2月上旬		石川県社会教育委員連絡協議会 第3回役員会	県 庁	役員
2月下旬		第3回社会教育委員会議	生涯学習センター さくらドーム21	委員

◇その他

- ・ 宝達志水町宝達高校を支援する会 1回（5月17日）
- ・ 青少年国際交流推進事業 2回（5月21日、2月）
《派遣：8/9（金）～8/19（月）、受入：12/9（月）～12/15（日）》
- ・ 宝達志水町青少年健全育成町民会議 2回（5月24日、2月下旬）

(3) 令和元年度社会教育関係事業

県・町生涯学習事業

家庭教育事業

1 親学び講座「肝心かなめの1年生塾」

- <事業主体> 県教育委員会
- <対象> 小中学校入学前の子どもを持つ保護者
- <趣旨> 冊子配布や講座実施により、家庭教育力への学びを深める。
入学時の保護者の不安を和らげるよう、気軽に相談できる機会を提供する。
- <概要> ①親学びアドバイザー養成研修会
※対象 退職教員、現職教員
※実施日 未定
- ②肝心かなめの1年生塾（学校が実施）
※全小中学校が入学説明会等に併せて実施
※講師はアドバイザーが務め、冊子を配布する

2 家庭教育支援チーム「ひなたぼっこ」による啓発活動

- <事業主体> 生涯学習課
- <趣旨> 核家族化や地域的つながりの希薄化により、家庭や地域の教育力低下が指摘されているなかで、家庭だけではなく学校や地域全体で子どもを育てていく環境づくりに努める。
- <事業> ① 保育所入所児を対象に家庭教育支援チーム手作りの紙芝居等実演により、子どもの生活リズムについて啓発する。
◇テーマ・・・「早寝・早起き・朝ごはん」
◇場所・・・町内保育所（4か所）
- ②家庭教育支援チームによる子育て相談
◇場所・・・町子育て支援センター（相見保育所内）
◇活動日・・・火曜日

※（家庭教育支援チーム）元保育士や県子育てサポートリーダー養成講座修了者10名により構成され、平成20年度から活動
平成27年3月12日、早寝早起き朝ごはん運動に対する文部科学大臣表彰を受賞

心の教育事業

1 親子のホッとネット大作戦

- <事業主体> 心の教育推進協議会
- <対象> 小・中・高等学校のPTA、教職員
- <趣旨> インターネット利用に潜む危険から子どもを守るために、パンフレットの配布・講座・情報交換会を行う。
- <事業> ①啓発パンフレット等配布（7月）
②情報交換会
- ※11月のいしかわ教育ウイーク等にあわせて各学校が実施
※多くの保護者が参加する機会を利用し、周知啓発を図る

2 早寝・早起き・朝ごはんカード「げんきいっぱいカード」

- <事業主体> 心の教育推進協議会
- <趣旨> 「早寝・早起き・朝ごはん」等、基本的な生活習慣を盛り込んだ生活記録カードに、保護者が幼児と共に記録することを通して、幼児の望ましい生活習慣を育成しようとする気運を高める。
- <概要> 3・4・5歳児の保護者を対象に、7月から9月のうちの1か月間「げんきいっぱいカード」を用いて、子どもと保護者が早寝・早起き・朝ごはん・お手伝いについてチェックする。

3 学校支援ボランティア

- <事業主体> 小・中学校
- <趣旨> 学校の教育活動について地域の教育力を生かす。学校・家庭・地域が一体となって学校教育を支援し、地域ぐるみで子どもたちを育てていく。
- <概要> 学校支援ボランティアの登録 令和元年度 195人

支 援 内 容	
学 習 支 援	総合的な学習の時間の指導、授業の補助
部 活 動 支 援	部活動の指導、補助
図 書 活 動 支 援	図書室の整理、本の読み聞かせ等
環 境 整 備 支 援	花壇や植え込みの手入れ、草刈り、通学路の除雪等
学 校 行 事 支 援	運動会や文化祭などの準備補助
安 全 指 導 支 援	登下校時の通学路の安全指導

4 あいさつ運動、愛のひと声運動

- <事業主体> 町青少年健全育成町民会議・あいさつ運動推進委員会
<参加団体> 区、学校、保育所など
<趣 旨> 地域ぐるみで明るく健やかな青少年を育むため、家庭・学校・地域が連携し、「あいさつ運動」「愛のひと声運動」を推進する。
<概 要> 強化週間：
4月5日（金）～12日（金）、6月3日（月）～10日（月）
9月3日（月）～10日（月）、11月1日（木）～8日（木）

5 グッドマナーキャンペーン

- <事業主体> 心の教育推進協議会
<参加団体> 青少年健全育成町民会議、区長会、社会教育委員、小中学校など、
<趣 旨> 青少年の公共マナーやルール等に対する規範意識の低下が問題となっており、9月1日から30日まで県下一斉に大人が協力して青少年に公共マナーを呼びかける等のキャンペーンを実施する。
<概 要> 児童・生徒の登下校時、小・中学校周辺の交通の要所（全12か所）において、公共マナーや交通ルールに関する声かけを行う。
実施期間・・・9月2日（月）～9日（月）※街頭指導分担
対 象・・・参加児童及び保護者

【街頭指導箇所】 JR敷浪駅前

月日	9/2	9/3	9/4	9/5	9/6	9/9
氏名	向瀬	中村	美作	平島	豊田	赤池

【指導時間】 7：10～7：40

その他事業

1 JAPAN TENT

- <事業主体> JAPAN TENT開催委員会
<趣 旨> 日本で学ぶ様々な国の留学生・研修生を石川県に招き、県全域を大きな交流の場として、県民との交流を行う。留学生等を受け入れるホストファミリーを募集する。受け入れ予定数は7人。
<概 要> 留学生受入日 令和元年8月22日（木）～25日（日）

2 成人式

- <事業主体> 生涯学習課（式典）、成人式実行委員会（交流会）
<趣 旨> 成人を祝って式典を開催する。また新成人が旧交を温めることができるように交流会を開催する。
<概 要> 日時 令和2年1月12日（日）午後2時～
場所 役場庁舎2階 大集会室
対象 平成11年4月2日から平成12年4月1日生まれの住民登録者及び町内に住所を有しない町内中学校卒業者
内容 式典及び交流会

3 立志式

- <事業主体> 生涯学習課
<趣 旨> 中学2年生の代表者に立志の決意を述べてもらい、参加者全員が誇りと自覚を持ち、自身の「志」に向かって努力するよう促す。
<概 要> 日時 令和2年2月5日（水）
場所 町民センター「アステラス」
対象 宝達中学校2年生
内容 式典及び記念講演会

石川県社会教育委員連絡協議会関連事業

令和元年度石川県社会教育委員研究協議会

- <期 日> 7月12日（金）10時00分～14時40分
<会 場> 石川県地場産業振興センター 新館
<テ ー マ> 『宝達山クリーン登山』
(発表は20分以内、質疑応答・コメント等は10分)
<発 表 者> _____

第50回東海北陸社会教育研究大会

<期 日> 10月10日(木)～11日(金)
<会 場> 三重県総合文化センター(三重県津市)
<参加要請人数> 3人

第63回全国社会教育研究大会(石川大会)

<期 日> 令和3年10月27日(水)・28日(木)～29日(金)
<会 場> こまつ芸術劇場うらら(小松市)

宝達山クリーン登山(豊かな心を育む地域活性化事業)に代わる新規事業

宝達山クリーン登山は、平成14年度から平成30年度まで15回開催され、所期の目的を達成したため、今後、ふるさと学習、小・中・高生の連携を加味した新規事業を検討する。

公 民 館 事 業

1 公民館講座(予定)

【通年講座】月2回(全8回)

前期：初めてのパソコン教室、実用習字教室

後期：陶芸教室、卓球教室

【単発講座】随時

大人の社会科見学(年4回)

蓬莱作り

バレンタインお菓子作り、かぶらずし等クッキング教室

サマースプラッシュ

文化財室散策

映画鑑賞 など

2 公民館事業(予定)

将棋大会

下呂市交流(児童)

平成31年度 教育費予算の概要

一般会計における教育費、生涯学習課・文化財室関係費

費目	平成31年度当初	割合	平成30年度当初	割合	伸び率
一般会計	7,340,000 千円	100.0%	6,960,000 千円	100.0%	5.5%
教育費	862,497 千円	11.8%	813,395 千円	11.7%	6.0%
生涯学習課・文化財室関係費	513,841 千円	7.0%	440,660 千円	6.3%	16.6%

生涯学習課・文化財室関係費

款	事業名称	平成31年度当初	平成30年度当初	比較	伸び率
2 諸費	諸費	34 千円	33 千円	1 千円	3.0%
5 労働費	勤労青少年ホーム費	2,050 千円	2,100 千円	△ 50 千円	-2.0%
10 教育費	社会教育総務費	77,346 千円	78,413 千円	△ 1,067 千円	-1.0%
	公民館費	13,637 千円	13,078 千円	559 千円	4.0%
	図書館費	25,551 千円	22,792 千円	2,759 千円	12.0%
	文化財保護費	99,135 千円	23,967 千円	75,168 千円	314.0%
	青少年育成費	346 千円	321 千円	25 千円	8.0%
	保健体育総務費	25,512 千円	15,508 千円	10,004 千円	65.0%
	体育施設費	270,230 千円	284,448 千円	△ 14,218 千円	-5.0%
合 計		513,841 千円	440,660 千円	73,181 千円	17.0%

主な内容

事業名称	事業名	平成31年度当初	平成30年度当初	比較	伸び率
諸費	男女共同参画推進事業費	34 千円	33 千円	1 千円	3.0%
勤労青少年ホーム費	勤労青少年ホーム管理費	2,050 千円	2,100 千円	△ 50 千円	-2.0%
社会教育 総務費	国際交流事業費	7,077 千円	313 千円	6,764 千円	2161.0%
	町PTA連合会活動事業費	130 千円	130 千円	0 千円	0.0%
	生涯学習センター管理費	16,476 千円	18,318 千円	△ 1,842 千円	-10.0%
	文化協会活動費	871 千円	688 千円	183 千円	27.0%
	文化祭開催事業費	95 千円	100 千円	△ 5 千円	-5.0%
公民館費	公民館活動事業費	542 千円	498 千円	44 千円	9.0%
	宝たちビジネスアカデミー事業	82 千円	120 千円	△ 38 千円	-32.0%
図書館費	図書館管理運営費	4,493 千円	1,185 千円	3,308 千円	279.0%
	図書館活動事業費	697 千円	527 千円	170 千円	32.0%
	図書館図書等購入費	2,040 千円	2,924 千円	△ 884 千円	-30.0%
文化財保 護費	岡部家維持管理事業費	7,341 千円	8,159 千円	△ 818 千円	-10.0%
	喜多家維持管理事業費	7,633 千円	7,883 千円	△ 250 千円	-3.0%
	埋蔵文化財管理運営事業費	82,072 千円	4,032 千円	78,040 千円	1936.0%
青少年育 成費	成人式・立志式開催事業費	224 千円	221 千円	3 千円	1.0%
	青少年育成センター運営事業費	122 千円	100 千円	22 千円	22.0%
体育施設 総務費	スポーツ推進員活動費	573 千円	600 千円	△ 27 千円	-5.0%
	町体育協会活動費	2,431 千円	2,444 千円	△ 13 千円	-1.0%
	ジュニアスポーツ活動費	485 千円	487 千円	△ 2 千円	0.0%
体育施設費	体育施設管理運営費	270,230 千円	284,448 千円	△ 14,218 千円	-5.0%

○宝達志水町社会教育委員設置条例

平成17年3月1日
条例第80号

(設置)

第1条 社会教育法(昭和24年法律第207号。以下「法」という。)第15条の規定により社会教育委員(以下「委員」という。)を置く。

(定数及び委嘱基準)

第2条 法第18条の規定による委員の定数は、8人以内とする。

2 委員は、次の各号に掲げる者の中から委嘱する。

- (1) 学校教育及び社会教育の関係者
- (2) 家庭教育の向上に資する活動を行う者
- (3) 学識経験を有する者

(任期)

第3条 委員の任期は、2年とする。ただし、欠員補充によって委嘱した委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(回数)

第4条 法第17条の規定による定時の会議は、年3回とする。

(議長)

第5条 委員は、互選によって議長を定める。

(副議長)

第6条 副議長1人を置くものとする。

2 副議長は、議長が指名する。

3 副議長は、議長を補佐し、議長に事故があるとき又は欠けたときは、その職務を行う。

(会議)

第7条 会議は、議長が招集する。ただし、委員の定数の3分の1以上のものから臨時に会議招集の請求があるときは、議長は、これを招集しなければならない。

第8条 会議の議決事項は、教育長を経て宝達志水町教育委員会(以下「教育委員会」という。)に報告しなければならない。

(委任)

第9条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会が定める。

附 則

この条例は、平成17年3月1日から施行する。

○社会教育法（抜粋）
（昭和二十四年六月十日法律第二百七号）

第四章 社会教育委員

（社会教育委員の構成）

第十五条 都道府県及び市町村に社会教育委員を置くことができる。

2 社会教育委員は、教育委員会が委嘱する。

第十六条 削除

（社会教育委員の職務）

第十七条 社会教育委員は、社会教育に関し教育長を経て教育委員会に助言するため、左の職務を行う。

一 社会教育に関する諸計画を立案すること。

二 定時又は臨時に会議を開き、教育委員会の諮問に応じ、これに対して、意見を述べること。

三 前二号の職務を行うために必要な研究調査を行うこと。

2 社会教育委員は、教育委員会の会議に出席して社会教育に関し意見を述べることができる。

3 市町村の社会教育委員は、当該市町村の教育委員会から委嘱を受けた青少年教育に関する特定の事項について、社会教育関係団体、社会教育指導者その他関係者に対し、助言と指導を与えることができる。

（社会教育委員の定数等）

第十八条 社会教育委員の委嘱の基準、定数及び任期その他社会教育委員に関し必要な事項は、当該地方公共団体の条例で定める。この場合において、社会教育委員の委嘱の基準については、文部科学省で定める基準を参酌するものとする。

第十九条 削除

【社会教育委員の役割】

社会教育委員は、「社会教育法」に規定され、宝達志水町の社会教育や生涯学習の推進のための方策や方針について意見を述べるだけでなく、必要に応じて、社会教育に関する計画の立案や調査研究を行うことによって、社会教育に関し、教育委員会に対して助言をする役割を担っています。

社会教育委員は、学校教育や社会教育の関係者、PTA 関係者、学識経験者、家庭教育の向上に資する活動を行う方々に委嘱され、地域において経験豊かで、社会教育に優れた知見を有する方々の知識を社会教育行政に反映させていくことが期待されています。

補足資料

《町事業》

月 日	行事・事業名	場 所
8月 3日(土) ～ 4日(日)	県民体育大会	小松市周辺
8月 9日(金) ～ 19日(月)	青少年国際交流推進事業(派遣)	オーストラリア ヌーサ
8月 22日(木) ～ 25日(日)	ジャパンテント(町受入)	町内
9月 2日(月) ～ 9日(月)	グッドマナーキャンペーン	JR敷浪駅前 ※街頭指導箇所は 全12箇所
9月 22日(日)	宝浪漫マラソン2019	町内
10月 13日(日)	宝達山ヒルクライム2019	宝達山
11月 2日(土) ～ 3日(日)	町文化祭	さくらドーム21 役場庁舎
12月 9日(月) ～ 15日(日)	青少年国際交流推進事業(受入)	町内
1月 12日(日)	町成人式	役場庁舎
2月 5日(水)	立志式	アステラス